

多古町教育研究協議会キャリア教育研究部 部長 宮内 進

少子高齢化による生産人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新によるAIの台頭で、社会や職業の在り方は日々変化し続けています。「現代の子供たちの65%は、今は存在しない職業に就くであろう」と予想している学者がいるのもうなずけます。

子供たちは学校を卒業したあと、自ら判断し、自立し、自分の人生を切り拓いていかななくてはなりません。しかしながら、自立して生きていくことは急にできるようになるものではなく、準備を必要とします。昨年末、社会科見学で五辻集選果所を訪れた児童が「一言も寒いと言わないで作業をしてくれていました。寒いはずなのにすごいいいと思いました」という感想を書いていました。働く人たちの力強さを感じたからこそその「くれて」だったと思います。日常の教育活動の中で子供たちが自分の生き方を見つめ、主体的に考えられるようするには意図的な働きかけ・問いが必要です。先生が「語る」、子供に「語らせる」、子供たちに「語り合わせる」ことをキーワードに、個々の発達を踏まえたキャリア教育を日々実践することが一層求められます。その日常の指導の延長上に、我が町のスローガン『多古の子 町の子 みんなの子』のもと、学校で培った力を地域の皆さんの協力を得ながら、さらに伸ばしていく、次世代を担う子供たちを町民みんなで育てていこうという取組が、本町のキャリア教育だと考えています。町教研キャリア教育研究部と多古町キャリア教育推進連絡協議会がその中心となり、産〔事業所〕学〔学校〕官〔町行政〕が三位一体となった活動によりこれを推進しています。今後も学校・家庭・地域の教育力を統合し、多古町のキャリア教育を更に充実させていきたいと思っています。

グローバルキャリア事業

＜多古中学校＞

キャリア教育の一環として、空港関係の方のお話を聞き、職業に対する理解を深めました。

○私は空港近くに住んでいますが、知らない事が多くて驚きました。仕事の多さや、毎日の変化に対するいろいろな情報量の多さに驚きました。（Y. Y）

○今回の成田空港の話を聞いて、目立たないところでいろいろな仕事があることが印象に残りました。災害が起こった時の対応もしていることに驚きました。やりがいがある仕事だと思いました。（A. S）

○私の父は空港関係の仕事をしており、空港には興味を持っていました。今回のお話を聞いて、空港にはいろいろな仕事があることに驚きました。今の夢は空港とはちがいますが、今回の学習がとても参考になりました。

（S. K）



小・中学校 キャリア教育活動報告

常磐小学校

○ 私は、こども園で保育の仕事を経験させていただきました。体験して思ったことは、保育の仕事は楽しいことだけでなく、大変なこともたくさんあるということです。園児の服の着替えの手伝いをしたり、室内で一緒に遊んだりすることは、とても大変でした。それでも園児が「楽しかった」と言ってくると、とても温かい気持ちになりました。とてもやりがいのある仕事だと思いました。（H. A）



○ 私は、白石菓子舗で仕事を体験させていただきました。まんじゅう作りでは、あんこを生地で包むのが難しかったです。菊の団子作りでは、三角ペラ使って、花びらの線でかく作業が一番難しかったです。いつも白石さんは難しいお菓子を作っていて、すごいなと思いました。（Y. S）



○ ぼくは、釜屋支店で仕事体験をしました。お客様に注文を聞いて運ぶだけでなく、下準備というものが大切であることを知りました。将来ぼくもこんなお店が持てたらいいなと思いました。（S. O）



○ 私は多古ピザで仕事をさせていただきました。野菜を切ったり、ピザを作ったりすることは、とても体力のいる仕事だなと思いました。そしてこの仕事を毎日やっていると思うと、「大変だな～」と思いました。多古ピザで学んだことを生かしてがんばりたいです。（K. I）



久賀小学校

○ スーパーカスミの値引きシール貼りでは、人の気持ちを考えて割引しているということがわかりました。箱のみかんの確認では、悪い所だけでなく、下の所が出べそになっていると、おいしい証拠だということも教えてもらいました。（W. Y）



○ 美容室ブランコでの仕事を体験させていただきました。アイロンが一番難しかったけれど、何回も教えてくださったので、上手にできるようになりました。でも、美容師さんが実際にに行っていたのは、やっぱりすごかったです。（M. A）



○ セイミヤの商品並べでは、賞味・消費期限が古い品を前に、新しい品を奥に置きました。品によって置く向きも決まっていたので、気をつけてやりました。店員さんは、いつも行ったり来たりしていて大変だと思いました。（A. Y）



○ 平山書店では、本を袋に入れる作業をしました。本がいつもきれいに袋に入っているのが疑問だったので、体験できてよかったです。また、質問をしてみて、店員さんがとてもお客様思いだとわかり、より本屋になりたいと思いました。（S. A）



多古第一小学校

○ 多古町教育委員会生涯学習課では、最初は慣れなくて何をしたらよいか不安でしたが、わからないところを優しく教えていただいたので、どんどん慣れて楽しく活動できました。仕事では、オペラの舞台準備をしたことが一番印象に残りました。（S. N）



○ さわた薬局では、薬を探したり薬の説明書きを書いたりするのを全部立って作業していたので、とても大変な仕事だと感じました。薬剤師さんに聞いたやりがいが、患者さんを元気にしてあげることだということが心に残りました。（K. M）



○ ヤックス多古台店では、掃除や品物を並べることやレジ打ちをさせていただきました。賞味期限を考えて品物を並べる工夫がわかりました。また、やってみたかったレジ打ちは簡単そうに見えたけれど、自分でやってみると大変さがわかりました。（N. S）



○ 鎌形建設で工事中の道路や作り途中の家の中を見学させていただきました。家を作るときの工夫など知ったり、体だけでなく頭を使う設計の大変さもわかったりしました。宝箱という木箱も作らせていただき、よい体験ができてうれしかったです。（K. K）



中村小学校

- ぼくは仕事体験を終えて、セブンイレブンにはいろいろな役割や仕事があり、お客さんが気持ちよく買い物をできるようにがんばっていること、そしてお客さんに笑顔で対応し最後まで礼儀正しくすることが大切だということがわかりました。(M. T)
- 私はかねまつ動物病院に職場体験をさせてもらった時に、お客さんへの対応やたくさんの仕事をやっていてすごいなと思いました。私は動物がとても好きなので、職場体験で学んだことを将来に生かしていきたいです。(M. A)
- デイサービスを体験して、一番大変だったのは、大きな声であいさつをすることです。大変だけど大切なことなので、普段から意識したいです。入浴時に、利用者さんに声をかけ恐怖心をやわらげているということが印象に残りました。(H. H)
- 職場体験で活動している時に、笑顔でいたら園児たちが近くに来てくれてとてもうれしかったです。先生方の仕事を見ていたら、とても忙しく大変そうでした。だけど、園児への接し方がとてもやさしくて、すごいなと思いました。(K. Y)
- 消防署の体験では、素早く防火服に着替えることが大切だと思いました。人々の命を守るために1秒でも速く現場に向かえるよう、毎日たくさんの訓練をしているということがわかりました。(A. S)



多古中学校 【第1学年 人セミナー】

- 将来の夢は消防士です。この人セミナーに参加して印象に残ったことが2つあります。1つ目は、皆がそれぞれ異なるすてきな夢を持っていること。2つ目は講師の先生からの「応援している」という励ましのアドバイスです。将来を考える貴重な体験でした。(K. T)
- 今回の人セミナーに参加して、自分の将来について考える良いきっかけになりました。今後の努力目標をしっかりともちたいと思います。中でも講師の先生の良識と書いて「らしく」の話が印象に残りました。自分らしく進路を考えたいと思います。(R. W)
- 私は今回の人セミナーで、他の人の将来の夢を聞いて「こんな職業もあるんだ」ととても参考になりました。また、講師の先生からも「夢は変わってもいいんだよ」というアドバイスをもらいました。今回の学習で、将来の職業を選ぶ幅が広がりました。(M. S)



【第2学年 職場体験】

- 私は職場体験で、ダイナミックゴルフに行き、そこであいさつの大切さを学びました。入ってくるお客さんやゴルフを終えて、帰ってくるお客さんにしっかりあいさつをしました。コミュニケーションの大切さを学びました。(M. A)
- 僕は前林園芸さんで体験しました。まず学んだことは、仕事は自分のためだけでなく、お客さんのためにも働くということです。また、任された仕事は最後までやり通すことも学びました。三日間でとても貴重な体験をすることができました。(R. S)
- 僕は多古タイヤで職場体験をしました。初めは車への興味があまりなく、どんな仕事かわかりませんでした。しかし、一日目からタイヤの付け方など親切に教えていただき、三日目には言われたことはだいたいできるようになりました。とても充実した三日間でした。(S. I)
- 堀越自動車で職場体験をしました。この職場を選んだのは、自動車が大好きだからです。一番印象に残ったのはタイヤ交換です。詳しく教えていただきとても充実していました。今回の体験を将来に活かしていきたいです。(M. S)



調査班より

今年度も児童生徒がお世話になった事業所を対象に、アンケートを実施しました。アンケート結果から、今後の活動に生かすために良かった点、改善すべき点などについてまとめました。

☆良かった点

- ・多くの事業所から、「積極的に活動できた」「元気がいい」「素直で話をよく聞く」などの評価を得ることができました。
- ・学校と事業所との連携がうまくいき、児童生徒への指導をしっかりと行うことができました。
- ・事業所の方の受け入れ態勢がしっかりしているので、スムーズに事業を進めることができ、安心して生徒を預けることができました。
- ・今後も福祉に興味をもって、学んでいってほしいです。

★改善すべき点

- ・実施日を早めに決めて、事業所に連絡できるようにしたいです。
 - ・作業内容を児童生徒としっかりと確認し、注意すべきことを事前に指導できるように気を付けたいです。
 - ・事業所を決める際には、学習のめあてをしっかりともてるように指導していきたいです。
- 各校、次年度に引き継ぎ、改善をしていきたいと思います。各校の実施要項を共有し、町としてある程度統一した内容で事業を行っていただけるように工夫していきたいと思います。お忙しい中にもかかわらず、アンケートに御協力いただきありがとうございました。

広報班より

多古町の小中学校のキャリア教育の実践をまとめた、キャリア教育研究部広報誌を発行します。紹介事業所が偏らないように、各小学校、中学校で紹介事業所の一覧を作り調整しました。しかし、紙面の都合上、御協力いただいたすべての事業所を紹介できないのが残念です。

多古町では、「多古の子 町の子 みんなの子」というスローガンのもと、地域・家庭・学校が連携して、キャリア教育を行っています。その一環として行われているのが、小学校での「ゆめ・仕事びったり体験」、中学校での「人セミナー」や「職場体験」、高等学校での「インターンシップ」です。今回、多くの事業所の皆様や地域の方々に多大なご協力をいただき、子供たちが大変充実した体験をさせていただきました。

キャリア教育研究部は、調査班と広報班の二つに分かれ、より効率的に活動が進むようにと取り組んでいます。本誌で、子供たちの成長の一端を知っていただけたら幸いです。

小・中・高の連携を取りながら、キャリア教育研究部の活動がさらに進むように、これからも皆様の御支援・御協力をいただきたいと思います。

最後に、本誌発行にあたり御協力いただきました皆様に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。